



2021年3月9日、NHK松山は開局80年を迎えます。

“この先も、ずっと。”

あなたの放送局であり続けるために、
愛媛のみなさまへの80年分の感謝の気持ちを込めて、
多彩なコンテンツを幅広い世代にお届けしていきます。

NHK松山開局80年 特別企画

アニメ「かなしきデブ猫ちゃん」 制作決定

NHK総合（愛媛県地方）2021年12月 放送予定



©デブ猫ちゃん

愛媛で幅広い世代に親しまれている
創作童話「かなしきデブ猫ちゃん」のテレビアニメ化に挑戦します！

【あらすじ】

松山市のネコカフェに保護されていた1匹の子ネコ。その場所だけが自分の生きる世界だと信じていたある日、内気な少女アンナと出会い、その家族に引き取られる。「マル」という名前を与えられ、窓から大きな庭を見渡せる家での新しい生活が始まった。マルが驚いたのが食事のおいしさだった。魚の切り身の入った「ご飯」、のすばらしさ。毎日食べて、ゴロゴロして。いつの間にか丸々と太ってしまった。幸せだったはずのマルの日常は、メスの子ネコ「スリジエ」が家族に仲間入りして一変する。家族の愛はスリジエに注がれ、そのスリジエからいたずらされてばかり。ある夜、我慢の限界に達し、スリジエを組み伏せようとしたマルの耳に響いたのは...

「コラ！デブ猫！どうしてスリジエをいじめめるの！」大親友、だったアンナから放たれたひと言。何よりも悲しそうなアンナの表情がマルの心を締め付けた。独り窓辺でくるまっていたその夜、突然、窓の向こうにクロネコが現れ、マルにこう告げる。「気高き者よ。その目で広い世界を見るのです」言われるままに立ち上がったマル。体の奥底の震えを感じながら、満月に向かってほえ叫んでいた。「ニャー————ン！」

愛媛各地を東へ、西へ。愛と哀しみの大冒険がいよいよ始まる！

【原作】文・早見和真、絵・かのうかりん（「愛媛新聞」2018/4/7～11/17 毎週土曜日掲載）
【監督・脚本】加藤道哉
＜監督作：「おでんくん」「ナンダカペロニカ」ほか、撮影監督：「パブリカ」「若おかみは小学生!（劇場版）」ほか＞
【キャラクターデザイン】竹内進二 <「銀魂」シリーズ、「ナンダカペロニカ」「FAIRY TAIL」ほか>
【アニメーション制作】サイクロングラフィックス
【制作】NHKエンタープライズ
【取材協力】愛媛新聞社
【制作・著作】NHK